

Kit components

Product ReliaPrep™ Viral TNA Miniprep, Custom
Product code AX4820

Substance number	Description	Amount	Symbols
A502C	Binding Buffer (BBA)	1	-
A503C	Column Wash Solution (CWD)	1	-
A505C	Proteinase K (PK) Solution	1	Xn
A506C	Cell Lysis Buffer (CLD)	1	Xn
P119C	Nuclease-Free Water	1	-

安全データシート
JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

1 化学品及び会社情報

製品識別子

商品名: **Binding Buffer (BBA)**

製品番号: A502C

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

成分の利用/調製法 実験用化学物質

安全データシートの供給元の詳細情報

製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

情報問い合わせ先:

プロメガ株式会社
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は: Regulatory.Affairs@promega.com

緊急通報用電話番号:

緊急連絡先 CHEMTREC アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300 それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内で
ます +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類

この製品は、GHS (化学製品の分類と表示の世界調和システム) に従って有害物質に分類されていません。

ラベル要素

GHS ラベル要素 無効

危険図表 無効

表示語 無効

危険文句 無効

その他の危険性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(1ページの続き)

3 組成及び成分情報

化学的特性: 混合物

説明: 製品は、非公開の非危険物質と共に下記有害物質の混合物です。

危険な含有成分:

25322-68-3 Polyethylene Glycol

15-20%

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報: 特別な措置は必要ない

吸い込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

飲み込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

医師への指示事項:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響

なし

追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤:

CO₂、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

知られていない

追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない

環境関連予防措置:

大量の水で薄める

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(2ページの続き)

火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管:

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な要求事項なし

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項: ない

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8ばく露防止及び保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項: その他の申し立てなし。7項参照

管理パラメーター

作業場において限界値の監視を要する成分:

25322-68-3 Polyethylene Glycol

WEEL (US) 長期値: 10 mg/m³
(H); MW>200

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

暴露管理

人的保護装備:

一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと

呼吸保護器具: 必要ない

手の保護: 必要ない

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

外観

形:	液状
色:	無色
におい:	未定
嗅覚閾値	決まっていない。

状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	> 100 °C

可燃性(固体、気体):	情報なし
分解温度:	決まっていない。

自然発火性: 製品は自然発火しない

爆発の危険: 製品は爆発する危険はない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(3ページの続き)

爆発限界:

下限: 決まっていない。
 上限: 決まっていない。
 蒸気圧 約 20 °C: >0 hPa

密度 約 20 °C: 1.07 g/cm³
 相対的密度 決まっていない。
 蒸気密度 決まっていない。
 気化速度 決まっていない。
 以下成分との混和性
 水: 完全に混合できる
 分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない。
 粘性:
 力学的: 決まっていない。
 運動性: 決まっていない。
 水: 69.3 %

固形物含有量: 30.6 %
 他の情報 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値: データなし

初期刺激作用:

皮膚において: 刺激作用はない

眼において: 刺激はない

毒性に関する補足注意事項:

調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算方式によれば、プロダクトには分類義務はない

12 環境影響情報

残留性及び分解性:

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体内蓄積能

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(4ページの続き)

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

生態毒性作用:

注: 情報なし

その他のエコロジーに関する注意事項:

一般注意事項: 水の危険要因ではない

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

勧告:

国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

洗浄されていないパッケージ:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使う

14 輸送上の注意

UN 番号 ADR, IMDG, IATA	交通機関のない危険 無効
国連出荷正式名 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
輸送の危険性クラス ADR 分類	なし 無効 規制されていない
ADN/R-クラス:	無効
容器等級 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
環境危険:	情報なし
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない 無効

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(5ページの続き)

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
化審法

既存化学物質

25322-68-3	Polyethylene Glycol	15-20%
7647-14-5	塩化ナトリウム	10-15%

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

優先評価化学物質

内容成分はリストアップされていない

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

25322-68-3	Polyethylene Glycol	15-20%
139-33-3	エチレンジアミン四酢酸二水素ナトリウム	<0.1%

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

労働安全衛生法

危険物

爆発性の物 (施行令別表第1第1号)

内容成分はリストアップされていない

発火性の物 (施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物 (施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

可燃性のガス (施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等

第一類物質

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(6ページの続き)

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

内容成分はリストアップされていない

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)**第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

消防法

25322-68-3 Polyethylene Glycol

海洋汚染防止法

25322-68-3 Polyethylene Glycol

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**特定物質代替物質**

内容成分はリストアップされていない

特定物質

内容成分はリストアップされていない

大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

水質汚濁防止法**有害物質**

内容成分はリストアップされていない

指定物質

内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素 無効

図示 無効

表示語 無効

危険文句 無効

Chemical safety assessment: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

製品

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Binding Buffer (BBA)

(7ページの続き)

データシート作成部門:

Promega Corporation
Safety Department
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.

略語と二文字表記:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)
IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods
IATA: International Air Transport Association
EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
ELINCS: European List of Notified Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

安全データシート JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

1 化学品及び会社情報

製品識別子

商品名: Column Wash Solution (CWD)

製品番号: A503C

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

成分の利用/調製法 実験用化学物質

安全データシートの供給元の詳細情報

製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

情報問い合わせ先:

プロメガ株式会社
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は: Regulatory.Affairs@promega.com

緊急通報用電話番号:

緊急連絡先 CHEMTREC アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300 それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内で
ます +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類



健康に危険

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1 H370 臓器の障害

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1 H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害

ラベル要素

GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

危険図表 GHS08

表示語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

プロピレングリコール

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

(1ページの続き)

危険文句

臓器の障害

長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

注意文句

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく洗うこと。

この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

ばく露またはばく露の懸念がある場合: 毒物センター/医師に連絡すること。

気分が悪いときは, 医師の診断/手当てを受けること。

施錠して保管すること。

その他の危険性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報**化学的特性: 混合物**

説明: 製品は、非公開の非危険物質と共に下記有害物質の混合物です。

危険な含有成分:

57-55-6	プロピレングリコール	50-75%
	⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1, H372	

4 応急措置**応急手当処置に関する説明**

吸い込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

飲み込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

医師への指示事項:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響

なし

追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置**消火剤****適切な消火剤:**

CO2、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

知られていない

追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

(2ページの続き)

6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法

人を安全な場所に避難させる

防護服を着用

環境関連予防措置:

大量の水で薄める

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全操作のための予防措置 正しい利用方法の場合には特別な措置は必要ない

火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管:

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な要求事項なし

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項: ない

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項: その他の申し立てなし。7項参照

管理パラメーター

作業場において限界値の監視を要する成分:

57-55-6 プロピレングリコール

WEEL (US) 長期値: 10 mg/m³

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

暴露管理

人的保護装備:

一般防止措置および衛生措置: 休憩の前、作業終了後には手を洗う

呼吸保護器具: 必要ない

手の保護:

保護手袋

浸透時間拡散と分解時間の速度を考慮した手袋の材料を選択します。

選択した保護手袋は EU 指令 89年/686/EEC の仕様を満足し、それと類似の基準から派生して標準的な EN 374 をお勧めします。

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調合する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

眼の保護: 眼の保護のための使用する機器をテストし、適切な政府基準の下で承認されました。(3ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

外観

形:	液状
色:	無色
におい:	未定
嗅覚閾値	決まっていない。

状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	> 100 °C

可燃性 (固体、気体):	情報なし
分解温度:	決まっていない。

自然発火性: 製品は自然発火しない

爆発の危険: 製品は爆発する危険はない

爆発限界:	
下限:	2.6 Vol %
上限:	12.6 Vol %
蒸気圧 約 20 °C:	0.1 hPa

密度 約 20 °C:	1.05476 g/cm ³
相対的密度	決まっていない。
蒸気密度	決まっていない。
気化速度	決まっていない。

以下成分との混和性

水:	完全に混合できる
分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
粘性:	
力学的:	決まっていない。
運動性:	決まっていない。

有機溶剤:	55.0 %
水:	41.9 %

固形物含有量:	3.1 %
他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

(4ページの続き)

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値: データなし

初期刺激作用:

皮膚において: No data available.

毒性に関する補足注意事項:

我々の経験並びに我々に提供された情報によれば、専門家知識を持って規定に従った使いかたをした場合には健康に影響を及ぼす作用はない

12 環境影響情報

残留性及び分解性:

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体内蓄積能

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

生態毒性作用:

注: 情報なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

勧告:

国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

洗浄されていないパッケージ:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使う

14 輸送上の注意

UN 番号	交通機関のない危険
ADR, IMDG, IATA	無効
国連出荷正式名	なし
ADR, IMDG, IATA	無効
輸送の危険性クラス	なし

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

(5ページの続き)

ADR

分類	無効 規制されていない
ADN/R-クラス:	無効
容器等級 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
環境危険:	情報なし
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない 無効

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
化審法

既存化学物質

57-55-6	プロピレングリコール	50-75%
7647-14-5	塩化ナトリウム	1-5%

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

優先評価化学物質

57-55-6 | プロピレングリコール

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

57-55-6 | プロピレングリコール 50-75%

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

(6ページの続き)

労働安全衛生法**危険物****爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

内容成分はリストアップされていない

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

内容成分はリストアップされていない

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等**第一類物質**

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

内容成分はリストアップされていない

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

消防法

57-55-6 プロピレングリコール

海洋汚染防止法

57-55-6 プロピレングリコール

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**特定物質代替物質**

内容成分はリストアップされていない

特定物質

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Column Wash Solution (CWD)

(7ページの続き)

大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

水質汚濁防止法**有害物質**

内容成分はリストアップされていない

指定物質

内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

図示 GHS08

表示語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

プロピレングリコール

危険文句

臓器の障害

長期にわたる, 又は反復ばく露による臓器の障害

注意文句

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

取扱い後はよく洗うこと。

この製品を使用するときに, 飲食又は喫煙をしないこと。

ばく露またはばく露の懸念がある場合: 毒物センター/医師に連絡すること。

気分が悪いときは, 医師の診断 / 手当てを受けること。

施錠して保管すること。

Chemical safety assessment: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

製品**データシート作成部門:**

Promega Corporation

Safety Department

2800 Woods Hollow Road

Madison, WI 53711

U.S.A.

略語と二文字表記:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 1

安全データシート
JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

1 化学品及び会社情報

製品識別子

商品名: Proteinase K (PK) Solution

製品番号: A505C

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

成分の利用/調製法 実験用化学物質

安全データシートの供給元の詳細情報

製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

情報問い合わせ先:

プロメガ株式会社
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は: Regulatory.Affairs@promega.com

緊急通報用電話番号:

緊急連絡先 CHEMTREC アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300 それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内で
ます +(81)-345209637

2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類



健康に危険

感作性(呼吸器) 区分1 H334 吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

ラベル要素

GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

危険図表 GHS08

表示語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

Proteinase, Tritirachium album serine

危険文句

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(1ページの続き)

注意文句

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合: 毒物センター/医師に連絡すること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

その他の危険性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報**化学的特性: 混合物**

説明: 製品は、非公開の非危険物質と共に下記有害物質の混合物です。

危険な含有成分:

56-81-5	グリセリン	25-50%
39450-01-6	Proteinase, Tritirachium album serine	1-5%
⚠ 感作性(呼吸器) 区分1, H334; ⚠ 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319; 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3, H335		

4 応急措置**応急手当処置に関する説明****吸い込んだ場合:**

外気を十分に送り込み、安全のため医師を呼ぶ

意識不明の場合には安定させた状態で横向きに寝かせ、移送する

皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

眼に入った場合: 瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぐ

飲み込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

医師への指示事項:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響 アレルギー症状

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置**消火剤****適切な消火剤:**

CO₂、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

知られていない

追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

6 漏出時の措置**個人的予防措置、保護具及び応急処置法**

人を安全な場所に避難させる

防護服を着用

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(2ページの続き)

環境関連予防措置:

大量の水で薄める

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材(砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず)で吸収する

13項に従い汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては7項を参照

廃棄処分に関しては13項参照

7 取扱い及び保管上の注意**取扱い****安全操作のための予防措置**

容器は密閉状態に保つ

作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける

エアゾールの発生を防ぐ

ドラフト(ヒュームキャビネット)内で作業する

火災および爆発防止に関する注意事項: 呼吸保護装置を用意しておく

混融危険性を含めた安全貯蔵条件**保管:**

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な要求事項なし

同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない

保管条件に関するその他の注意事項: ない

特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項: その他の申し立てなし。7項参照

管理パラメーター**作業場において限界値の監視を要する成分:****56-81-5 グリセリン**PEL (US) 長期値: 15* 5** mg/m³

mist; *total dust **respirable fraction

TLV (US) TLV withdrawn-insufficient data human occup. exp.

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

暴露管理**人的保護装備:****一般防止措置および衛生措置:**

食物、飲み物、飼料からは遠ざける

汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ

休憩の前、作業終了後には手を洗う

作業中飲食しない

呼吸保護器具:

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装備を使用すること

手の保護:

保護手袋

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(3ページの続き)

浸透時間拡散と分解時間の速度を考慮した手袋の材料を選択します。
 選択した保護手袋は EU 指令 89年/686/EEC の仕様を満足し、それと類似の基準から派生して標準的な EN 374 をお勧めします。

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調査する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

眼の保護:

保護めがね

眼の保護のための使用する機器をテストし、適切な政府基準の下で承認されました。

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報**一般指示事項****外観**

形:	液状
色:	無色
におい:	未定
嗅覚閾値	決まっていない。

pH-値 約 20 °C: 7.2

状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	> 100 °C

可燃性 (固体、気体): 情報なし

発火温度:	400 °C
分解温度:	決まっていない。

自然発火性: 製品は自然発火しない

爆発の危険: 製品は爆発する危険はない

爆発限界:

下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。
蒸気圧 約 20 °C:	<0.1 hPa

密度 約 20 °C:	1.13146 g/cm ³
相対的密度	決まっていない。
蒸気密度	決まっていない。
気化速度	決まっていない。

以下成分との混和性

水:	完全に混合できる
分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
粘性:	
力学的:	決まっていない。
運動性:	決まっていない。

有機溶剤: 50.0 %

水: 47.8 %

固形物含有量: 2.2 %

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(4ページの続き)

他の情報

追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

危険反応の可能性 危険な反応は起きていない

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。

危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値: データなし

初期刺激作用:

皮膚において: No data available.

感作作用: 吸い込むことで感作作用がある場合あり

毒性に関する補足注意事項:

調査に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる

毒性がある

12 環境影響情報

残留性及び分解性:

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体内蓄積能

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

生態毒性作用:

注: 情報なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

勧告:

国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(5ページの続き)

洗浄されていないパッケージ:
 勧告: 関係当局の規則に従って処分する
 推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使う

14 輸送上の注意

UN 番号 ADR, IMDG, IATA	交通機関のない危険 無効
国連出荷正式名 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
輸送の危険性クラス ADR 分類	なし 無効 規制されていない
ADN/R-クラス:	無効
容器等級 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
環境危険:	情報なし
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない 無効

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
 化審法

既存化学物質	
56-81-5 グリセリン	25-50%
39450-01-6 Proteinase, Tritirachium album serine	1-5%
特定化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
監視化学物質、旧第三種監視化学物質、旧第三種監視化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
優先評価化学物質	
内容成分はリストアップされていない	
白物質	
内容成分はリストアップされていない	
既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)	
56-81-5 グリセリン	25-50%

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(6ページの続き)

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

労働安全衛生法**危険物****爆発性の物 (施行令別表第1第1号)**

内容成分はリストアップされていない

発火性の物 (施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物 (施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

可燃性のガス (施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等**第一類物質**

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

内容成分はリストアップされていない

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)**第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(7ページの続き)

強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

消防法

56-81-5 グリセリン

海洋汚染防止法

56-81-5 グリセリン

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**特定物質代替物質**

内容成分はリストアップされていない

特定物質

内容成分はリストアップされていない

大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

水質汚濁防止法**有害物質**

内容成分はリストアップされていない

指定物質

内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

図示 GHS08

表示語 危険

危険と定められた成分をラベル表示:

Proteinase, Tritirachium album serine

危険文句

吸入するとアレルギー、ぜん(喘)息又は呼吸困難を起こすおそれ

注意文句

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。

【換気が不十分な場合】呼吸用保護具を着用すること。

吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

呼吸に関する症状が出た場合: 毒物センター/医師に連絡すること。

現地/地域/国/国際規定に従い内容物・容器の露出

Chemical safety assessment: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報**製品****データシート作成部門:**

Promega Corporation

Safety Department

2800 Woods Hollow Road

Madison, WI 53711

U.S.A.

略語と二文字表記:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Proteinase K (PK) Solution

(8ページの続き)

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

感作性(呼吸器) 区分1: Respiratory sensitisation – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分3: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 3

J

安全データシート
JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

* 1 化学品及び会社情報

製品識別子

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

製品番号: A506C

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。

成分の利用/調製法 実験用化学物質

安全データシートの供給元の詳細情報

製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

情報問い合わせ先:

プロメガ株式会社
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は: Regulatory.Affairs@promega.com

緊急通報用電話番号:

緊急連絡先 CHEMTREC アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300 それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内で
ます +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類



健康に危険

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2 H371 臓器の障害のおそれ



急性毒性(経口) 区分4 H302 飲み込むと有害

皮膚腐食性/刺激性 区分2 H315 皮膚刺激

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A H319 強い眼刺激

水生環境有害性(急性毒性) 区分3 H402 水生生物に有害

(2ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(1ページの続き)

ラベル要素**GHS ラベル要素**

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

危険図表 GHS07, GHS08

表示語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

グアニジン・塩酸塩

ドデシル硫酸ナトリウム

危険文句

飲み込むと有害

皮膚刺激

強い眼刺激

臓器の障害のおそれ

水生生物に有害

注意文句

取扱い後はよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

口をすすぐこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

その他の危険性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

3 組成及び成分情報**化学的特性: 混合物**

説明: 製品は、非公開の非危険物質と共に下記有害物質の混合物です。

危険な含有成分:

50-01-1	グアニジン・塩酸塩 ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A, H319	38.2%
57-13-6	urea	25-50%
151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム ⚠ 可燃性固体 区分2, H228; ⚠ 急性毒性(経皮) 区分2, H310; ⚠ 特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1, H370; 特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2, H373; ⚠ 重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1, H318; ⚠ 水生環境有害性(急性毒性) 区分1, H400; ⚠ 急性毒性(経口) 区分4, H302; 急性毒性(吸入) 区分4, H332; 皮膚腐食性/刺激性 区分2, H315; 水生環境有害性(慢性毒性) 区分3, H412	1-5%

補足注意事項: 危険に関する注意事項の文面は15章から引用したものである

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(2ページの続き)

4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報:

中毒症状は時間がかかり経過した後に現れる場合もあるため、事故後最低 48 時間は医師の監視のもとで過ごすこと

吸い込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

皮膚が触れた場合:

即刻石鹼と水で洗い、よくすすぐ

皮膚の刺激が続く場合には医者診察を受ける

眼に入った場合:

瞼を開けたまま、流水で何分間か眼をすすぎ、状態がよくなる場合には医者に相談する

飲み込んだ場合:

即医者と呼ぶ

即医者の助言を受ける

医師への指示事項:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響

なし

追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤:

CO₂、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

知られていない

追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法

人を安全な場所に避難させる

防護服を着用

環境関連予防措置:

大量の水で薄める

下水処理施設、地上水あるいは地下水に達しないようにする

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

13 項に従い汚染材は廃棄物として処理する

十分な換気を心がける

他のセクションへの言及

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

廃棄処分に関しては 13 項参照

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(3ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全操作のための予防措置

容器は密閉状態に保つ
 作業場では十分な換気、埃を吸い取るよう心がける
 エアゾールの発生を防ぐ
 火災および爆発防止に関する注意事項: 特別な措置は必要ない

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管:

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な要求事項なし
 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 保管条件に関するその他の注意事項: 容器は密閉した状態に保つ
 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項: その他の申し立てなし。7項参照

管理パラメーター

作業場において限界値の監視を要する成分:

57-13-6 urea

WEEL (US) 長期値: 10 mg/m³

追加注意事項: 生成時に有効なリストがもとなっている

暴露管理

人的保護装備:

一般防止措置および衛生措置:

食物、飲み物、飼料からは遠ざける
 汚れのしみ込んだ衣類は即刻脱ぐ
 休憩の前、作業終了後には手を洗う
 眼に入らないよう、また皮膚に接触しないよう注意する
 作業中飲食しない

製品を取り扱った後は皮膚を即刻よく洗う

呼吸保護器具:

短時間もしくは負担が小さい場合には呼吸フィルター付装置を、集中的にあるいは長時間触れる場合には、酸素ボンベ付き呼吸保護装置を使用すること

手の保護:

保護手袋

浸透時間拡散と分解時間の速度を考慮した手袋の材料を選択します。

選択した保護手袋は EU 指令 89年/686/EEC の仕様を満足し、それと類似の基準から派生して標準的な EN 374 をお勧めします。

手袋材

適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる。調査する際の物質は複数の成分から生成されるため、手袋材の耐久性は予想できない。このため使用前には必ずチェックしなければならない

眼の保護:

保護めがね

眼の保護のための使用する機器をテストし、適切な政府基準の下で承認されました。

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(4ページの続き)

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

外観

形:	液状
色:	無色
におい:	未定
嗅覚閾値	決まっていない。

pH-値 約 20 °C: 6.4

状態の変化

融点/融解範囲:	決まっていない
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	> 100 °C

可燃性 (固体、気体): 情報なし
 分解温度: 決まっていない。

自然発火性: 製品は自然発火しない

爆発の危険: 製品は爆発する危険はない

爆発限界:
 下限: 決まっていない。
 上限: 決まっていない。
 蒸気圧: 決まっていない。

密度 約 20 °C: 1.24619 g/cm³
 相対的密度: 決まっていない。
 蒸気密度: 決まっていない。
 気化速度: 決まっていない。

以下成分との混和性

水: 完全に混合できる
 分配係数 (n-オクタノール/水): 決まっていない。
 粘性:
 力学的: 決まっていない。
 運動性: 決まっていない。
 水: 12.2 %

固形物含有量: 76.1 %
 他の情報: 追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。

化学的安定性

熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない

危険反応の可能性 強酸と酸化剤に反応

避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。

不適合物質: 酸化剤

危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(5ページの続き)

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報

急性毒性:

分類上の LD/LC50 値:

50-01-1 グアニジン・塩酸塩

口	LD50	475 mg/kg (Rat)
眼に対する刺激作用	acute	500 mg (Rabbit)

初期刺激作用:

皮膚において: 皮膚と粘膜を刺激

眼において: 刺激作用

毒性に関する補足注意事項:

調合に関する E U の最新の一般分類ガイドラインの計算によれば、プロダクトでは以下の危険が見込まれる

毒性がある

刺激性

12 環境影響情報

残留性及び分解性:

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

環境システムにおける作用:

生体内蓄積能

情報なし

追加的な関連情報は得られていません。

土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。

生態毒性作用:

注: 情報なし

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

勧告:

国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

洗浄されていないパッケージ:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使う

14 輸送上の注意

UN 番号

交通機関のない危険

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(6ページの続き)

ADR, ADN, IMDG, IATA	無効
国連出荷正式名 ADR, ADN, IMDG, IATA	なし 無効
輸送の危険性クラス ADR 分類	なし 無効 規制されていない
ADN/R-クラス:	無効
容器等級 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
環境危険: 海の汚染物質:	いいえ
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない 無効

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
化審法

既存化学物質

50-01-1	グアニジン・塩酸塩	38.2%
57-13-6	urea	25-50%
9005-64-5	Polysorbate 20	5-10%
139-33-3	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム	1-5%
151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム	1-5%

特定化学物質

内容成分はリストアップされていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

内容成分はリストアップされていない

優先評価化学物質

9005-64-5	Polysorbate 20
151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム

白物質

内容成分はリストアップされていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

50-01-1	グアニジン・塩酸塩	38.2%
57-13-6	urea	25-50%
139-33-3	エチレンジアミン四酢酸二水素二ナトリウム	1-5%
151-21-3	ドデシル硫酸ナトリウム	1-5%

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(7ページの続き)

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:劇物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:毒物

内容成分はリストアップされていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

内容成分はリストアップされていない

労働安全衛生法**危険物****爆発性の物 (施行令別表第1第1号)**

内容成分はリストアップされていない

発火性の物 (施行令別表第1第2号)

内容成分はリストアップされていない

引火性の物 (施行令別表第1第4号)

内容成分はリストアップされていない

可燃性のガス (施行令別表第1第5号)

内容成分はリストアップされていない

特定化学物質等**第一類物質**

内容成分はリストアップされていない

第二類物質

内容成分はリストアップされていない

第三類物質

内容成分はリストアップされていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第9)

内容成分はリストアップされていない

製造許可物質

内容成分はリストアップされていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第4)

内容成分はリストアップされていない

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第5)

内容成分はリストアップされていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第6の2)**第一種有機溶剤等**

内容成分はリストアップされていない

第二種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

第三種有機溶剤等

内容成分はリストアップされていない

(9ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(8ページの続き)

強い変異原性が認められた化学物質

内容成分はリストアップされていない

消防法

内容成分はリストアップされていない

海洋汚染防止法

57-13-6 | urea

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**特定物質代替物質**

内容成分はリストアップされていない

特定物質

内容成分はリストアップされていない

大気汚染防止法

内容成分はリストアップされていない

水質汚濁防止法**有害物質**

内容成分はリストアップされていない

指定物質

内容成分はリストアップされていない

GHS ラベル要素

本製品は GHS (化学品の分類および表示に関する世界調和システム) により分類及び表示されています。

圖示 GHS07, GHS08

表示語 警告

危険と定められた成分をラベル表示:

グアニジン・塩酸塩

ドデシル硫酸ナトリウム

危険文句

飲み込むと有害

皮膚刺激

強い眼刺激

臓器の障害のおそれ

水生生物に有害

注意文句

取扱い後はよく洗うこと。

この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

皮膚に付着した場合：多量の水で洗うこと。

特別な処置が必要である（このラベルのを見よ）。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる

場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

口をすすぐこと。

汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。

PRTR 法:

ドデシル硫酸ナトリウム (SDS): 第一種 (-)/(1-275)*

*MSDS:平成21年10月1日施行, PRTR:平成22年4月1日把握開始、平成23年4月1日届出開始

Chemical safety assessment: 化学物質安全性評価が遂行されていない

(10ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.16

商品名: Cell Lysis Buffer (CLD)

(9ページの続き)

16 その他の情報

製品

データシート作成部門:

Promega Corporation
 Safety Department
 2800 Woods Hollow Road
 Madison, WI 53711
 U.S.A.

略語と二文字表記:

RID: Règlement international concernant le transport des marchandises dangereuses par chemin de fer (Regulations Concerning the International Transport of Dangerous Goods by Rail)

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances

ELINCS: European List of Notified Chemical Substances

CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)

LC50: Lethal concentration, 50 percent

LD50: Lethal dose, 50 percent

PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic

vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative

可燃性固体 区分2: Flammable solids – Category 2

急性毒性(経口) 区分4: Acute toxicity – Category 4

急性毒性(経皮) 区分2: Acute toxicity – Category 2

皮膚腐食性/刺激性 区分2: Skin corrosion/irritation – Category 2

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分1: Serious eye damage/eye irritation – Category 1

重篤な眼の損傷性/眼刺激性 区分2A: Serious eye damage/eye irritation – Category 2A

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分1: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 1

特定標的臓器有害性(単回暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (single exposure) – Category 2

特定標的臓器有害性(反復暴露) 区分2: Specific target organ toxicity (repeated exposure) – Category 2

水生環境有害性(急性毒性) 区分1: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 1

水生環境有害性(急性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - acute aquatic hazard – Category 3

水生環境有害性(慢性毒性) 区分3: Hazardous to the aquatic environment - long-term aquatic hazard – Category 3

* 前の版からデータを変更

安全データシート
JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

* 1 化学品及び会社情報

製品識別子

商品名: Nuclease-Free Water

製品番号: P119C

CAS 番号:

7732-18-5

EC 番号:

231-791-2

該当純物質または混合物の関連特定用途及び使用禁止用途 追加的な関連情報は得られていません。
成分の利用/調製法 実験用化学物質

安全データシートの供給元の詳細情報

製造者/納入者:

Promega Corporation
2800 Woods Hollow Road
Madison, WI 53711
U.S.A.
1-608-274-4330
1-800-356-9526

情報問い合わせ先:

プロメガ株式会社
103-0011 東京都中央区日本橋大伝馬町14-15
電話: 03 3669 7981
Fax: 03 3669 7982
電子メールの宛先: prometec@jp.promega.com

SDSの作成者は: Regulatory.Affairs@promega.com

緊急通報用電話番号:

緊急連絡先 CHEMTREC アメリカ合衆国内、カナダ :1-800-424-9300 それ以外の地域 :001-703-527-3887 流出、漏出、火災、暴露、または化学物質関連事故などの緊急時のみの使用に限る。日本国内で
ます +(81)-345209637

* 2 危険有害性の要約

純物質または混合物の分類

本化学物質はGHS(化学品の分類および表示に関する世界調和システム)により分類されていません。

ラベル要素

GHS ラベル要素 無効

危険図表 無効

表示語 無効

危険文句 無効

その他の危険性

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし

(2ページに続く)

安全データシート
JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし

(1ページの続き)

* 3 組成及び成分情報

化学的特性: 単一物質

CAS 番号表示

7732-18-5 water

Identification number(s)

EC 番号: 231-791-2

* 4 応急措置

応急手当処置に関する説明

一般情報: 特別な措置は必要ない

吸い込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

皮膚が触れた場合: 一般的にはこの製品は皮膚には刺激はない

眼に入った場合: 眼を開けたまま、流水で何分か眼をすすぐ

飲み込んだ場合: 患者は気分が優れない感じや懸念している場合、医学的なアドバイスを取得します。

医師への指示事項:

最も重要な急性及び慢性の症状及び影響

なし

追加的な関連情報は得られていません。

何らかの即時医療処置及び特別治療の必要性を示す兆候 追加的な関連情報は得られていません。

* 5 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤:

CO₂、水噴霧、消火剤、火が大きい場合は、放水もしくはアルコール耐性泡消火剤で消火する

本化学物質または混合物から発生する特別な危険性

知られていない

追加的な関連情報は得られていません。

消防士向けアドバイス 特別なアドバイス

特別な保護装備: 特別な措置は必要としない

* 6 漏出時の措置

個人的予防措置、保護具及び応急処置法 必要ない

環境関連予防措置: 大量の水で薄める

封じ込め及び浄化のための方法及び材料:

液体吸収材 (砂、珪藻土、酸結合剤、ユニバーサル結合剤、おがくず) で吸収する

他のセクションへの言及

危険な成分は漏出しない

安全な取り扱い方に関しては 7 項を参照

廃棄処分に 대해서는 13 項参照

(3ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(2ページの続き)

7 取扱い及び保管上の注意

取扱い

安全操作のための予防措置 特別な措置は必要ない
 火災および爆発防止に関する注意事項: プロダクトは不燃性

混融危険性を含めた安全貯蔵条件

保管:

同じ場所に保管する際の注意事項: 特別な要求事項なし
 同じ場所に保管する際の注意事項: 必要ない
 保管条件に関するその他の注意事項: ない
 特定の最終用途 追加的な関連情報は得られていません。

8 ばく露防止及び保護措置

技術設備の形態に関する追加注意事項: その他の申し立てなし。7項参照

管理パラメーター

作業場において限界値の監視を要する成分: 必要なし
 追加注意事項: 生成時に有効なリストがもたれている

暴露管理

人的保護装備:

一般防止措置および衛生措置: 化学製品を取り扱う際の一般的な注意事項を厳守のこと

呼吸保護器具: 必要ない

手の保護: 必要ない

手袋材 適当な手袋は材質だけではなく、その他の品質によっても変わり、各メーカーによって異なる
 眼の保護: 不必要

9 物理的及び化学的性質

基本的な物理及び化学特性に関する情報

一般指示事項

外観

形:	液状
色:	無色
におい:	無臭
嗅覚閾値	決まっていない。

状態の変化

融点/融解範囲:	0 °C
沸点/沸点範囲:	100 °C
引火点:	情報なし

可燃性(固体、気体):	情報なし
分解温度:	決まっていない。

自然発火性:	決まっていない。
--------	----------

爆発の危険:	製品は爆発する危険はない
--------	--------------

爆発限界:

下限:	決まっていない。
上限:	決まっていない。

(4ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(3ページの続き)

蒸気圧:	決まっていない。
密度 約 20 °C:	1 g/cm ³
相対的密度	決まっていない。
蒸気密度	決まっていない。
気化速度	決まっていない。
以下成分との混和性	
水:	完全に混合できる
分配係数 (n-オクタノール/水):	決まっていない。
粘性:	
力学的 約 20 °C:	0.0952 mPas
運動性:	決まっていない。
水:	100.0 %
固形物含有量:	0.0 %
他の情報	追加的な関連情報は得られていません。

10 安定性及び反応性

反応性 追加的な関連情報は得られていません。
 化学的安定性
 熱分解/回避すべき条件: 規定どおりの使用では分解しない
 危険反応の可能性 危険な反応は起きていない
 避けるべき条件 追加的な関連情報は得られていません。
 不適合物質: 追加的な関連情報は得られていません。
 危険な分解生成物: 危険な分解プロダクトはない

11 有害性情報

毒性学的影響に関する情報
 急性毒性:
 分類上の LD/LC50 値: データなし
 初期刺激作用:
 皮膚において: 刺激作用はない
 眼において: 刺激はない
 毒性に関する補足注意事項: 最新の EU の一覧表によれば、この成分は分類義務がない

12 環境影響情報

残留性及び分解性:
 情報なし
 追加的な関連情報は得られていません。
 環境システムにおける作用:
 生体内蓄積能
 情報なし
 追加的な関連情報は得られていません。
 土壌内移動性 追加的な関連情報は得られていません。
 生態毒性作用:
 注: 情報なし
 その他のエコロジーに関する注意事項:
 一般注意事項: 水の危険要因ではない

(5ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(4ページの続き)

PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質) 及び vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質) アセスメント
 PBT (残留性、生物濃縮性、毒性物質): 情報なし
 vPvB (高残留性、高生物濃縮性物質): 情報なし
 他の副作用 追加的な関連情報は得られていません。

13 廃棄上の注意

廃棄物処理方法

勧告:

国、地方自治体の法律および規則に従って処分する。参照: セクション7: 取扱い・保管上の注意、およびセクション8: 暴露防止及び保護措置

洗浄されていないパッケージ:

勧告: 関係当局の規則に従って処分する

推薦する洗剤: 水、場合に応じて洗剤も使う

14 輸送上の注意

UN 番号 ADR, ADN, IMDG, IATA	交通機関のない危険 無効
国連出荷正式名 ADR, IMDG, IATA ADN	なし 無効
輸送の危険性クラス ADR 分類	なし 無効 規制されていない
ADN/R-クラス:	無効
容器等級 ADR, IMDG, IATA	なし 無効
環境危険: 海の汚染物質:	いいえ
ユーザー用特別予防措置	情報なし
マルポール条約 (MARPOL73/78) 付属書II及び IBCコードに準じたバルク輸送	情報なし
UN "模範規制:	規制されていない 無効

15 適用法令

該当純物質または混合物に対する安全、衛生及び環境規制・法律
 化審法

既存化学物質

物質は含まれていない

(6ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(5ページの続き)

特定化学物質

物質は含まれていない

監視化学物質、旧第二種監視化学物質、旧第三種監視化学物質

物質は含まれていない

優先評価化学物質

物質は含まれていない

白物質

物質は含まれていない

既存化学物質安全性点検結果 (分解性・蓄積性)

物質は含まれていない

既存化学物質安全性点検結果 (毒性)

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:劇物

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:有機シアン化合物から除かれるもの

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:毒物

物質は含まれていない

毒物及び劇物取締法:特定毒物

物質は含まれていない

**労働安全衛生法
危険物****爆発性の物 (施行令別表第 1 第 1 号)**

物質は含まれていない

発火性の物 (施行令別表第 1 第 2 号)

物質は含まれていない

引火性の物 (施行令別表第 1 第 4 号)

物質は含まれていない

可燃性のガス (施行令別表第 1 第 5 号)

物質は含まれていない

特定化学物質等**第一類物質**

物質は含まれていない

第二類物質

物質は含まれていない

第三類物質

物質は含まれていない

名称等を通知すべき有害物 (別表第 9)

物質は含まれていない

製造許可物質

物質は含まれていない

鉛中毒予防規則 (施行令別表第 4)

物質は含まれていない

(7ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(6ページの続き)

四アルキル鉛中毒予防規則 (施行令別表第 5)

物質は含まれていない

有機溶剤中毒予防規則第 (施行令別表第 6 の 2)**第一種有機溶剤等**

物質は含まれていない

第二種有機溶剤等

物質は含まれていない

第三種有機溶剤等

物質は含まれていない

強い変異原性が認められた化学物質

物質は含まれていない

消防法

物質は含まれていない

海洋汚染防止法

物質は含まれていない

特定物質等の規制等によるオゾン層の保護に関する法律**特定物質代替物質**

物質は含まれていない

特定物質

物質は含まれていない

大気汚染防止法

物質は含まれていない

水質汚濁防止法**有害物質**

物質は含まれていない

指定物質

物質は含まれていない

GHS ラベル要素 無効

図示 無効

表示語 無効

危険文句 無効

Chemical safety assessment: 化学物質安全性評価が遂行されていない

16 その他の情報

製品

データシート作成部門:

Promega Corporation

Safety Department

2800 Woods Hollow Road

Madison, WI 53711

U.S.A.

略語と二文字表記:

ADR: Accord européen sur le transport des marchandises dangereuses par Route (European Agreement concerning the International Carriage of Dangerous Goods by Road)

IMDG: International Maritime Code for Dangerous Goods

IATA: International Air Transport Association

(8ページに続く)

安全データシート

JIS Z 7253:2012 による

印刷日: 2020.01.16

改訂日: 2020.01.11

商品名: Nuclease-Free Water

(7ページの続き)

EINECS: European Inventory of Existing Commercial Chemical Substances
CAS: Chemical Abstracts Service (division of the American Chemical Society)
LC50: Lethal concentration, 50 percent
LD50: Lethal dose, 50 percent
PBT: Persistent, Bioaccumulative and Toxic
vPvB: very Persistent and very Bioaccumulative
*** 前の版からデータを変更**

J